

野田中学校で租税教室を開催！

日時：平成29年6月16日（金）
午前10：50～11：40
場所：野田村立野田中学校

久慈法人会青年部会（部会長 葛巻一幸）では、6月16日に野田中学校（菊地理校長）3年生39名を対象に租税教室を行いました。

前半の講義は、青年部の高柳純子幹事が担当し、最初に皆さんの知っている税について話し合い、次にWeb-Tax-TV『暮らしを支える税を学ぼう』を鑑賞してもらいました。途中雷の影響により電波不良で税金クイズを実施しました。

後半を一沢美保子幹事が講師を務め、国の歳入・歳出と財政状況、税金の役割と使われ方について勉強し『税金は社会の会費』なんだと話し合いました。

そのあと、生徒の皆さんと税金クイズを行いました。中学生一人当たり年間100万円の税金が使われており、3年間で約9千万円使われているとのことで、野田中学校3年生は39名であり、3年間で1億1千7百万円の税金が使われているので、本日は1億円を久慈税務署から借りてきました。1億円のもの重さをみんなで確かめました。

明るく楽しいクラスで元気に勉強いたしました。野田中学校3年生の皆さん、先生方のご協力に感謝いたします。（事務局：生平和男、米澤千佳子）



どんな税金の名前を知っているかお話中の高柳幹事